

(別紙4(2))

事業所名 グループホームやまざき

目標達成計画

作成日: 平成 27年 11月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあいが必要とされる昨今、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自身が地域の一員として日常的に交流していますか。	事業所と地域の交流が結果として目に見えていないので具体的な交流の取り組みを行っていく。	地域貢献をしていくという法人の考え方から、地域への貢献を考えています。具体的には、自治会で行う側溝清掃や廃品回収のお手伝い、地域を巡回してゴミの回収等、地域に役立つよう取り組みをしていきます。	3ヶ月
2	5	認知症についての理解を広める。	認知症についての理解を深めてもらうため市町村と連携していく。	認知症についての広報活動を積極的に行い、浜松市と連携を取りながらPRに取り組んでいきます。	3ヶ月
3	40	テーブルを囲むなら職員も同じメニューで、また異なる食事なら別室が良いのではないかと。また、テレビの音もこのままでよいか。	職員と利用者と同じ食事となると、材料費や燃料費といった問題が発生するので、別室で食事がとれる工夫をしていく。テレビの音は、周りの雰囲気害さない落ち着いた音量に注意する。	職員の休憩時間をローテーションで行い、利用者との別の場所で食事をとる。テレビの音は、食事の時間帯は下げしておく。	1ヶ月
4	45	浴室で脱衣のための棚がないため使いにくい。	浴室に棚か籠を設置し、より使いやすく改善していく。	スペースの問題から棚を撤去した経緯があるが、利用者の意見を聞きつつ設置を検討していきます。	3ヶ月
5	52	中庭に鉢植えやプランターの植物を置くとよい。	春に咲く花を植えていく。	プランターと土を購入し、なごみの場を提供していきます。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。